

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	415 公立保育所運営事業					
予算科目	01-030204-11 保育所運営に要する経費				担当部課	こども部幼児保育課
市長公約	27-1	27-2			係名	入所入園係 保育推進係
戦略プラン	Ⅲ-2	3	1	協働的な遊びや様々な体験の充実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法				SDGs	01 貧困をなくそう
						03 すべての人に健康と福祉を
						04 質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	保育を必要としている保護者に支援を行うことで、子どもの健やかな成長に寄与する。
概要 (取組内容)	児童福祉法最低基準に基づく職員の適正配置を行う。 保育年齢別にあつたプログラムを作成し、年齢にあつた保育を行う。 幼児の嗜好・食品の安全性・栄養バランスを考慮した給食の提供を行う。 協働的な遊びや様々な体験を通じ、こどもの学びの向上の場を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	316,402	409,689	408,268	442,396	442,396	
	決算額	(千円)	326,441	368,503	374,750	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	10,039	261,991	258,128	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	23,923	62,331	69,339	0	0
		その他	(千円)	292,479	44,181	47,283	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,797	14,828	14,883	14,883	14,883	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	公立保育所入所児童数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,801.0	1,824.0	1,916.0	1,916.0	1,916.0	1,916.0
	実績	1,698.0	1,682.0	1,665.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・白米提供開始（4施設） ・令和4年、令和5年主食提供開始の保育所の選定 	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・白米提供開始に向けた保育所の選定（令和4年度12保育所、令和5年度7保育所） ・令和3年度中に全ての公立保育所で使用済みオムツの廃棄開始 ・ICT導入検討委員会の発足 ・給食献立作成システムの導入 	
課題	業務	・公立保育所において会計年度任用職員が約450人おり、採用、給与支払い等の業務が非常に多く、対策が必要である。
	組織、予算等	・公立保育所のICT化に向けて、予算の確保が課題となる。
改善目標	・公立保育所のICT化に向けて検討委員会を発足し動き始めたが、新型コロナウイルスの感染拡大で思うように進めることができなかった。今後の委員会の進め方が課題となる。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	市の保育ニーズが高まっている中、質の高い保育の提供を継続して行う必要があるため。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	416 児童入所事業					
予算科目	01-030204-11 保育所運営に要する経費			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約				係名	入所入園係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法			SDGs	01貧困をなくそう	
					03すべての人に健康と福祉を	
					04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	保育園の入所を希望する保護者
目的	保育を必要としている保護者に支援を行うことで、子どもの健やかな成長に寄与する。
概要 (取組内容)	入所希望者の受付（随時）、入所検討会議（毎月） 民間保育所に保育実施の委託 次年度も入所を希望する児童についての継続確認（年1回）

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,701	1,740	1,361	1,361	
	決算額	(千円)	1,530	1,307	1,028	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,530	1,307	1,028	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	21,880	20,683	24,148	24,148	24,148	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	2,000.00	1,500.00	1,500.00	1,500.00	1,500.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	保育を必要とする児童数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7,621.0	8,264.0	8,610.0	8,938.0	9,284.0	9,612.0
	実績	5,998.0	7,115.0	7,597.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	一斉入所を完全予約制として、予約数に合わせた受付担当職員を配置し、職員の稼働率を上げることが出来た。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため電子・郵送申請を推奨し、窓口申請自体を削減し、待ち時間の短縮及び、受付時のトラブル削減に繋がった。	
成果	保育園の入所を希望する保護者に対して、公平・公正な入所審査を実施することで、子育て環境の支援に繋げることができた。また、保育認定システムを改修し、入所選考業務負荷軽減を行なった。	
課題	業務	電子申請を取り入れることにより、添付書類の郵送が増え、郵便物の仕分けが複雑化したため、その改善が課題である。また、保育園入所に関するホームページについて、現在必要な情報が見つけにくいいため、利用者の視点に立った分かりやすいものに改善する。
	組織、予算等	保育園の数が増加し、入所利用調整の業務も複雑化している中で、利用調整を含めた入所事務全般に精通する職員を複数人育成し、配置できるようにする。
改善目標	入所事務全般において業務時間短縮への取組や、電話等の問合せ削減のために情報発信強化が必要である。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	引き続き市民ニーズに対応していく事業であるため。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	417 利用者負担額の決定・徴収事業					
予算科目	01-030204-11 保育所運営に要する経費			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約				係名	入所入園係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法			SDGs	01 貧困をなくそう	
					03 すべての人に健康と福祉を	
					04 質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	保育園児童保護者
目的	応分の受益者負担と保育を受ける機会の平等性を確保する。
概要 (取組内容)	保育所入所児童全員について利用者負担額の算定し、決定を行う。 利用者負担額を口座振替等で行い、収納確認を迅速に行う。 利用者負担額の滞納世帯に対し納付の勧告をすることで、利用者負担額の徴収率向上を目指す。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,300	2,300	2,300	2,300	
	決算額	(千円)	2,150	2,076	2,228	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,150	2,076	2,228	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	18,804	18,841	18,908	18,908	18,908	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	750.00	750.00	750.00	750.00	750.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	利用者負担額徴収率 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0
	実績	98.6	99.3	91.6	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	滞納繰越分収納率 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	14.6	14.6	14.6	14.6	14.6
	実績	16.5	16.0	4.9	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	滞納者等で近日中に時効を迎える方への自宅訪問及び電話連絡を実施し、時効前に一定の金額を支払ってもらうことができた。	
成果	保育料等の収納において、保護者が納付しやすいよう口座振替を推奨し、高い徴収率を維持できた。また、令和4年4月から納付書のアプリ納付を開始し、保護者の納付利便性を向上し、収納率向上を図る。	
課題	業務	新規滞納繰越分を発生させないように、現年度内に徴収できるような手法等を模索する。
	組織、予算等	不納欠損額を圧縮するような手法を模索する。
改善目標	滞納者の自宅訪問を定期的に行い、電話で催促も頻繁に行う。 保育料について、受益者負担の公平性が担保できるよう他自治体の状況を調査研究する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	応分の受益者負担の公平性を担保するため。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	418 民間保育園・市外保育園運営委託事業					
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約				係名	施設給付係	
戦略プラン	Ⅲ-2	3	1	協働的な遊びや様々な体験の充実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画	H26：次世代育成支援対策行動計画・後期計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	子ども・子育て支援法			SDGs	01 貧困をなくそう	
					03 すべての人に健康と福祉を	
					04 質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	民間保育施設等
目的	民間保育施設等を通して保育を必要としている保護者に必要な支援を行い、子どもの健やかな成長に寄与する。
概要 (取組内容)	民間保育園へ事業を委託し保育の実施を行う。 市外の保育所へ入所希望をし決定した場合に、委託協議及び委託料の支払いをする。 協働的な遊びや様々な体験を通じ、こどもの学びの向上の場を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	6,382,213	6,977,879	8,372,416	8,827,905	9,125,000	
	決算額	(千円)	6,382,213	6,934,452	7,639,326	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,384,263	1,809,760	1,300,913	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3,733,912	4,268,621	5,410,213	0	0
		その他	(千円)	1,264,038	856,071	928,200	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,797	18,719	18,786	18,786	18,786	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	500.00	700.00	700.00	700.00	700.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	民間保育園等入所児童数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	5,173.0	5,816.0	6,162.0	6,490.0	6,836.0
	実績	4,984.0	5,436.0	6,094.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	当該年度の3月時点の入所児童数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	毎年煩雑化する提出書類について、国や県の様式をそのまま各園に送付せず、分かりやすく改良したものを送付したり、提出書類を極力減らすなどの工夫を行った。	
成果	運営委託により、入所を希望する保護者支援を行うことができた。各園への委託料の支払いについて、各加算の認定を踏まえて適正に実施できた。	
課題	業務	制度が大変複雑であり、園の数が増えているため、各園に対してきめ細かな指導が及ばなくなっている。
	組織、予算等	園の数が増え続けているため、それに伴い必要な予算が増加している。
改善目標	担当者の膨大な提出書類等の確認作業時間削減のための工夫をするとともに、業務の専用システムを導入等について、他自治体への視察など具体的に検討する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	今後も民間保育園の新設が続くため

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	419 民間保育園補助事業					
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費				担当部課	こども部幼児保育課
市長公約	25	50-2			係名	施設給付係
戦略プラン	Ⅲ-1	2	1	民間保育所等の設置支援	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画	H26：次世代育成支援対策行動計画・後期計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法				SDGs	01 貧困をなくそう
						03 すべての人に健康と福祉を
						04 質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	民間保育施設等
目的	多様化する保育ニーズに対応するため、各種事業を実施する保育施設に対して補助金を支給する。
概要 (取組内容)	下記の事業に対し、補助金を交付する。 乳児等保育事業、子ども・子育て支援事業、保育体制強化事業、障害児保育事業、民間育児サービス事業、認可外保育施設遊具等設置事業

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	336,170	339,932	397,025	490,505	490,829	
	決算額	(千円)	232,150	272,741	346,890	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	115,573	135,492	176,384	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	116,577	137,249	170,506	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,914	10,937	17,814	17,814	17,814	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	300.00	300.00	300.00	300.00	300.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	補助事業実施所数 (園)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	60.0	69.0	76.0	83.0	90.0
	実績	50.0	58.0	73.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	認可保育園におけるいずれかの補助事業実施施設数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	増加傾向にある障害児保育事業等の補助事業について、他自治体の調査・研究を実施し、新たな障害区分の創設、補助基準額の設定等の見直しについて検討した。	
成果	新たな創設された国の制度や保育全体の情勢を反映した補助事業を実施することができた。	
課題	業務	増加傾向にある障害児保育事業等の補助事業について、ニーズの把握、他自治体との比較、公立との比較など、引き続き調査・研究を続けていく。また、担当職員の繁忙期における負担も大きいため、適宜組織体制を見直していく。
	組織、予算等	補助金業務について、実施施設の増加に伴い予算額も増加傾向である。
改善目標	園に対して理解しやすい説明や、園にとって負担にならない書類提出に努めていくのと同時に、担当職員の負担とのバランスを考慮して業務に取り組む。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	今後も民間保育園の新設が続くため	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	420 民間保育園整備事業					
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約	25			係名	施設給付係・保育推進係	
戦略プラン	Ⅲ-1	2	3	一時預かり施設、病児保育実施施設等の増	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	H26：児童福祉施設適正化配置計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	01 貧困をなくそう	
					03 すべての人に健康と福祉を	
					04 質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	保育を必要とする幼児とその保護者
目的	共働き家庭の増加、核家族化の進行等に対応し、就労と育児の両立支援を総合的に推進する。
概要 (取組内容)	社会福祉法人や学校法人が行う保育園の創設や増築に対し補助をし、定員の拡充をする。一時預かりや病児保育利用希望者に増加に対応するため一時預かり・病児保育を拡充する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	885,754	1,410,185	449,330	607,144	60,000	
	決算額	(千円)	1,266,503	1,207,458	205,398	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	479,194	109,434	22,812	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	787,309	1,098,024	182,586	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,015	11,428	14,883	14,883	14,883	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	1.50	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	645.00	500.00	500.00	500.00	500.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	民間保育園の整備による定員増員分の数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	548.0	643.0	346.0	328.0	346.0	328.0
	実績	622.0	742.0	186.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	R3年度実績は、R4.4.1開園分まで含む。					

2	指標名	一時預かり施設 (施設数)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	44.0	27.0	30.0	31.0	32.0	33.0
	実績	27.0	29.0	34.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	病児施設数 (施設数)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	3.0	5.0	6.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> つくばエクスプレス沿線開発地域への新設園を誘致。 新子育て安心プランの採択を受け、国庫補助金の補助率の嵩上げ支援を受ける。
成果	<p>保育所創設 1件 (みんなのみらい保育園みどりの)</p> <p>小規模保育事業 4件 (小規模保育園AGRI KIDS PARK、みどりのはっぴー保育園、にじの森のつなぐ保育園、プチリックつくば千現園)</p> <p>令和4年整備予定法人の選定を実施。既存園の増改築法人の選定を実施。</p>
課題	<p>業務</p> <p>TX沿線エリアの宅地化に加えて、公務員宿舍跡地が売却され宅地化が進んでおり、待機児童発生エリアの見極めが更に難しくなりつつある。 新型コロナウイルス感染症の影響により保育所利用傾向の予測が困難となっている。</p> <p>組織、予算等</p> <p>令和4年以降補助率の嵩上げ支援が受けられるかは個別協議次第。 公立保育所の民営化事業が開始されるため、必要予算の増加が見込まれる。</p>
改善目標	公立保育所の民営化を踏まえた新設施設誘致エリアの見直しを行う。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	待機児童対策としての新設園創設と、老朽民間保育施設への整備補助を実施するため。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	930 保育士の処遇改善					
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費			担当部課	こども部幼児保育課	
市長公約	24			係名	保育推進係	
戦略プラン	Ⅲ-1	2	2	保育士の処遇改善	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	H26：児童福祉施設適正化配置計画 R2：第2期子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法			SDGs	01 貧困をなくそう	
					03 すべての人に健康と福祉を	
					04 質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭
目的	民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭に対し、助成金や家賃補助金を交付し、保育士の確保及び離職防止を図り、質の高い保育を安定的に提供することにより待機児童解消につなげる。
概要 (取組内容)	民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭に対し、助成金（月額30,000円）を交付する。また、新たにつくば市に転入し、民間保育所等に勤務する保育士及び幼稚園教諭に対し、最大（月額20,000円）の家賃補助金を交付する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	277,320	314,400	318,000	328,800	
	決算額	(千円)	0	253,498	286,782	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	253,498	286,782	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	6,800	6,834	6,834	6,834	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	処遇改善助成金の人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	856.0	757.0	860.0	911.0	967.0	1,023.0
	実績	707.0	769.0	869.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを整備し、業務の効率化を図った。 ・事務職員を増員し、業務負担の軽減を図った。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士等処遇改善助成金（3万円）交付件数 延べ件数（982名） ・保育士就労促進助成金（家賃補助金） 交付件数 延べ件数（29件）
課題	<ul style="list-style-type: none"> 業務 <ul style="list-style-type: none"> ・交付人数、対象施設ともに新設園の創設により増加傾向にあり、それに伴い事務負担も年々増加傾向にある。 組織、予算等 <ul style="list-style-type: none"> ・助成金・家賃補助金共に市負担（1／1）である。今後交付人数増加に伴い、予算確保が課題となる。
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> ・提出後の訂正を減らすため、担当者にわかりやすいマニュアルに改善していく。 ・様々なケースに対応できる細分化した記入例を作成し、データ枠と合わせて送付する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	待機児童解消に向けた市内保育施設の定員拡充及び保育人材の確保は今後も継続する必要があるため。